

ISMS審査費用見積依頼書 (1 / 2)

日本化学キューエイ株式会社 殿

申請組織..... 印
 (企業、事業部、事業所名等).....
 (英文).....
 フリガナ
 代表者名、職位.....
 住 所 〒.....
 (英文).....
 電 話..... Fax.....
 e-mailアドレス.....

下記により、情報セキュリティマネジメントシステム認証審査費用の見積もりを依頼します。

依頼日 年 月 日

会社概要	フリガナ 会社名..... (英文)..... 社長名..... 本社所在地 〒..... 電話..... FAX..... 資本金(百万円)..... 売上総額(千万円/年)..... 従業員総数.....人
受審対象事業所	<p><u>本社、支社、工場等の名称と住所</u></p> <p>1. 名称..... 就業時間..... (日勤者)..... ~ (英文)..... 住所 〒..... 交通手段..... 担当者氏名..... 電話.....</p> <p>2. 名称..... 就業時間..... (日勤者)..... ~ (英文)..... 住所 〒..... 交通手段..... 担当者氏名..... 電話.....</p> <p>組織に3カ所以上の受審対象がある場合は、別紙に記載して添付してください。 「交通手段」は東京を起点とする最短時間の行程を記入して下さい。</p>

ISMS審査費用見積依頼書 (2 / 2)

受 審 対 象 事 業 所	審査対象人員数 人 [内交替勤務 人(..... 班 交替) 部門別内訳 (研究開発 人、営業 人、製造 人、検査・試験 人、その他 人) 受審範囲 提供する製品、サービス 主要顧客 業務の目的、目標 情報資産 取り扱う資産 セキュリティの特徴 (機密性・完全性・可用性)
受 審 希 望 他	受審希望規格 ①JIS Q 27001 ② その他(.....) 認証取得希望時期 事前調査 20 年 月 日頃 第1段階審査 文書審査 20 年 月 日頃 現地審査 20 年 月 日頃 第2段階審査 現地審査 20 年 月 日頃 認証登録 20 年 月 日頃 その他 <p style="text-align: center;">※審査受審日については審査登録委託契約後、再度お申し込み下さい。</p>
担 当 者 (連 絡 窓 口)	事業所名 所属・職位 氏 名 電話 FAX E-mail 住 所 〒

備考

- 1 貴社の**会社概要**及び受審組織(事業所)の**組織図**を記した文書を添付してください。
- 2 受審組織の業務を受審組織外からの派遣を得て行っている場合は、その人数を従業員数に含めてください。
- 3 ISMSの特徴を別紙-1に記述してください。

1	資産の機密性の喪失時の影響度合い	低:顧客に対する影響が小		5,000人未満の個人情報しか取り扱わず、不正競争防止法で言う営業機密に相当する企業機密を保有していない組織。	
		中:顧客に対する影響が大		個人情報取扱い事業者(5,000人以上の個人情報の取り扱い)、または不正競争防止法で言う営業機密に相当する企業機密などを保有している組織。	
		高:社会に対する重大な影響		国家機密、社会インフラ(電力、広域通信、金融など)、医療に係る個人情報など情報漏洩の影響が社会的広がりを持つ資産、サービスを取り扱っている組織。	
2	資産の完全性、可用性の喪失時の影響度合い	低:顧客に対する影響が小		サービスの停止が数日許容される。またサービスにより提供される情報が改竄されていても許容される。	
		中:顧客に対する影響が大		サービスの停止は1日以下が許容限度である。また、サービスにより提供される情報が不正確であると、利用者に金銭的不利益をもたらす。	
		高:社会に対する重大な影響		サービス停止は短時間でも許容されない。また サービスにより提供される情報が不正確であると生命への影響など金銭を超えた危険をもたらす。	
3	業界特有の法規制、情報セキュリティ要求・標準の順守の必要性	低:法令規制違反を犯すリスクは小	---	該当無し	
		中:法令規制違反の影響は平均的		個人情報保護法、不正競争防止法、知的財産権関連法規、刑法、民法等の法律、地方自治体の条例等がコンプライアンスの基準。罰金刑。世評の低下を招く。	
		高:法令規制違反の影響が大		業界特有のコンプライアンスへの強い要求、違反した場合の制裁(法的、社会的)の影響が事業にとって致命的、訴訟になりえる。	
4	情報セキュリティに対する内部統制の有効性	低:高度な内部統制を実施		レベルMの内容に加え、認証登録範囲で ISO9001 などのマネジメントシステムが運営されている。(リスク小)	
		中:内部統制のレベルは平均的		会社規則が整備されており、監査部など内部統制を実施する組織が明確になっている。(リスク中)	
		高:内部統制が弱い		会社規則などが未整備であり、内部統制機能を担う組織も不明確である。(リスク大)	
5	IT環境の業務に対する影響度合い(規模、広域性)	低:IT環境は小規模でリスクが小		下記a、b、c、d、eがすべて「低」の場合。	
		中:IT環境は平均的		下記a、b、c、d、eが「高」がなく、一つでも「中」がある場合。	
		高:IT環境が大規模、広域でリスクが大		下記a、b、c、d、eで、一つでも「高」がある場合。	
	a	ネットワークの規模	低		国内ネットワーク、少数拠点接続を組織で運営している。(小規模イントラネット)
			中		国内ネットワーク、多数拠点接続を組織で運営している。(平均的イントラネット)
			高		国内・海外含む大規模ネットワークを組織で運営している。(大規模イントラネット)
	b	PC(WS)台数	低		半分程度の従業員しか利用していない。
			中		一人1台利用している。
			高		一人1台以上利用している。(OA用1台、開発用1台など)
	c	モバイルPC台数	低		利用していない。
			中		従業員一人0.5台程度利用している。
			高		ほとんどの従業員が利用している。
	d	サーバ台数 (PCサーバ含む)	低		サーバを利用していない。
			中		従業員20人に1台程度のサーバを運用している。
			高		従業員一人当たり1台以上のサーバを運用している。例:データセンターなど。
e	OSの種類数	低		単一OSに統一している。	
		中		複数のOSを標準と定めて管理している。	
		高		OSは必要に応じて決めており、どれだけの種類のOSがあるかは直ぐには分からない。	

機密保持契約を交わしても審査中に審査員が調査できない記録、文書等がありますか？

(はい、 いいえ)

記入例

ISMS審査費用見積依頼書 (1 / 2)

日本化学キューエイ株式会社 殿

申請組織 ○○印刷 (株) 印
 (企業、事業部、事業所名等) 印刷本部
 (英文) ○○Printing Co. Ltd. Printing Div.
 フリガナ、
 代表者名、職位 ○○太郎、事業部長
 住 所 〒 100-0000 東京都千代田区○○町○-○
 (英文) ○○cho, Chiyoda-ku, Tokyo
 電 話 03-3580-XXXX Fax 03-3580-YYYY
 e-mailアドレス XYZAB@○○○○.co.jp

申請する受審組織の責任者
 (「経営者」)をお書き下さい

下記より、情報セキュリティマネジメントシステム認証審査費用の見積もりを依頼します。

依頼日 ○○年○○月○○日

会社概要	会社名	○○印刷 (株)	
	(英文)	上記参照	
	社長名	○○二郎	
	本社所在地	〒 同上	
	電話	03-3580-AAAA	FAX 03-3580-BBBB
	資本金(百万円)	20	売上総額(千万円/年) 900
従業員総数	510 人		
受審対象事業所	本社、支社、工場等の名称と住所		
	1. 名称	○○印刷所	就業時間 (日勤者) 8:30 ~ 16:30
	(英文)	○○ Factory	
	住所	〒 510-0000 ○○県○○市○○町 ○番地	
	交通手段	新幹線 近鉄 東京 → 名古屋 → 四日市	担当者氏名 ○○三郎 電話 0593-XY-ZZZZ
	2. 名称	○○印刷所	就業時間 (日勤者) 8:30 ~ 16:30
	(英文)	○○Factory	
	住所	〒 803-0000 ○○県○○市○5丁目○○-○	
	交通手段	飛行機 連絡バス 羽田 → 北九州空港 → 小倉駅前	担当者氏名 ○○四郎 電話 0776-XY-ZZZZ
	組織に3カ所以上の受審対象がある場合は、別紙に記載して添付してください。 「交通手段」は東京を起点とする最短時間の行程を記入して下さい。		

概略で結構です。

受審の対象となる事業所をすべて (別紙添付を含めて)、お書き下さい。例えば、営業部門も受審に含む時は、支店、営業所についても記入してください。

連絡窓口をその地区で努めて下さる方。

ISMS審査費用見積依頼書 (2 / 2)

人事、購買、その他の、受審するシステムに参与している方の数です。兼務の方は、0.5人等、実務分担の実体に合わせた端数を使って算出してください。受審の対象部門に在籍していても、受審範囲に無関係な方は除外されます。

仕事の性質上、特に可能性の点から重要視される特徴を記述してください。

今後のご予定事項及びご希望事項、何でもご自由にお書き下さい。

受審事業所（複数）の全貌が分かる方で、本受審の推進責任者。

受審対象事業所	審査対象人員数	85人	内交替勤務	人(班交替)		
	部門別内訳	(研究開発 0人、営業 6人、製造 60人、検査・試験 9人、その他 5人)				
	受審範囲	書籍・雑誌、商業印刷物のデザイン、制作、オフセット				
	提供する製品、サービス 主要顧客 業務の目的、目標	印刷、加工、発送及び営業業務及びこれらの外部委託管理、並びに社内事務・管理業務				
情報資産	原稿等の顧客所有物、経営資産等					
	取り扱う資産、セキュリティの特徴 (機密性・完全性・可用性)	機密性ととも、完全性が重要				
受審希望	受審希望規格	①ISIRI Q27001 ②その他()				
	認証取得希望時期	事前調査	20	〇〇年	8月	日頃
	第1段階審査	文書審査	20	〇〇年	9月	日頃
		現地審査	20	〇〇年	10月	日頃
	第2段階審査	現地審査	20	〇〇年	12月	日頃
		認証登録	20	〇△年	1月	日頃
その他	〇〇の登録認証を〇〇月頃予定					
※審査受審日については審査登録委託契約後、再度お申し込み下さい。						
担当者(連絡窓口)	事業所名	印刷本部				
	所属・職位	部長				
	氏名	〇〇五郎	電話	03-3580-ZZZZ	FAX 03-3580-XXZZ	
	E-mail	XYZAB@〇〇〇〇.co.jp				
住所	〒100-〇〇〇〇 東京都千代田区〇〇町〇-〇					

備考

- 1 貴社の会社概要及び受審組織(事業所)の組織図を記した文書を添付してください。
- 2 受審組織の業務を受審組織外からの派遣を得て行っている場合は、その人数を従業員数に含めてください。
- 3 ISMSの特徴を別紙-1に記述してください。

1	資産の機密性の喪失時の影響度合い	低:顧客に対する影響が小	<input type="radio"/>	5,000人未満の個人情報しか取り扱わず、不正競争防止法で言う営業秘密に相当する企業秘密を保有していない組織。	
		中:顧客に対する影響が大		個人情報取扱事業者(5,000人以上の個人情報の取り扱い)、または不正競争防止法で言う営業秘密に相当する企業秘密などを保有している組織。	
		高:社会に対する重大な影響		国家機密、社会インフラ(電力、広域通信、金融など)医療に係る個人情報など情報漏洩の影響が社会的に広がらば持つ資産、サービスを取り扱っている組織。	
2	資産の完全性、可用性の喪失時の影響度合い	低:顧客に対する影響が小	<input type="radio"/>	サービスの停止が数日許容される。またサービスにより提供される情報が改竄されていても許容される。	
		中:顧客に対する影響が大		サービスの停止は1日以下が許容限度である。また、サービスにより提供される情報が不正確であると、利用者にも経済的不利益をもたらす。	
		高:社会に対する重大な影響		サービスの停止は短時間でも許容されない。またサービスにより提供される情報が不正確であると生命への影響など金銭を超えた危険をもたらす。	
3	業界特有の法規制、情報セキュリティ要求・標準の遵守の必要性	低:法令規制違反を犯すリスクは小	---	該当無し	
		中:法令規制違反のリスクは平均的	<input type="radio"/>	個人情報保護法、不正競争防止法、知的財産権関連法規、刑法、民法等の法律、地方自治体の条例等がコンプライアンスの標準。罰金刑、世評の低下を招く。	
		高:法令規制違反のリスクが大		業界特有のコンプライアンスへの強い要求、違反した場合の制裁(法的、社会的)の影響が事業にとって致命的、訴訟になり得る。	
4	情報セキュリティに対する内部統制の有効性	低:高度な内部統制を実施	<input type="radio"/>	レベルMの内容に加え、認証登録機関でISO9001などのマネジメントシステムが運営されている。(リスク小)	
		中:内部統制のレベルは平均的		会社規則が整備されており、監査部など内部統制を実施する組織が明確になっている。(リスク中)	
		高:内部統制が弱い		会社規則などが未整備であり、内部統制機能を担う組織も不明確である。(リスク大)	
5	IT環境の業務に対する影響度合い(規模、広域性)	低:IT環境は小規模でリスクが小		下記a, b, c, d, eがすべて「低」の場合。	
		中:IT環境は平均的	<input type="radio"/>	下記a, b, c, d, eが「高」が少なく、一つでも「中」がある場合。	
		高:IT環境が大規模、広域でリスクが大		下記a, b, c, d, eで、一つでも「高」がある場合。	
	a	ネットワークの規模	低		国内ネットワーク、少数拠点拠点を組織で運営している。(小規模イントラネット)
			中	<input type="radio"/>	国内ネットワーク、多数拠点拠点を組織で運営している。(平均的イントラネット)
			高		国内・海外含む大規模ネットワークを組織で運営している。(大規模イントラネット)
	b	PC(WS)台数	低	<input type="radio"/>	半分程度の従業員しか利用していない。
			中		一人1台利用している。
			高		一人1台以上利用している。(OA用1台、民間用1台など)
	c	モバイルPC台数	低	<input type="radio"/>	利用していない。
中				従業員一人0.5台程度利用している。	
高				ほとんどの従業員が利用している。	
d	サーバ台数 (PCサーバ含む)	低		サーバを利用していない。	
		中	<input type="radio"/>	従業員20人に1台程度のサーバを運用している。	
		高		従業員一人当たり1台以上のサーバを運用している。例:データセンターなど。	
e	OSの種類数	低	<input type="radio"/>	単一OSに統一している。	
		中		複数のOSを標準と定めて管理している。	
		高		OSは必要に応じて決めておりそれぞれが標準のOSがあるが過度には多岐にわたらない。	

機密保持契約を交わしても審査中に審査員が調査できない記録、文書等がありますか？

(はい、 いいえ)